

経 済 動 向 調 査 報 告 書

群馬伊勢崎商工会

I 「経済動向アンケート調査」の目的について

当調査は、当地域内で事業を行う事業者の「景気動向」について調査を行うものである。経済動向調査については、「県内経済動向・統計（関東財務局）」や「業況判断来季予測（群馬経済研究所）」などが発表されているが、必ずしも当地域の動向を表すわけではない。そこで、当商工会において、地域の実情に即した情報の収集・分析を実施し情報を発信する。当調査は、当地域の小規模事業者がそれらの情報を持続的な発展に役立ててもらふことを目的とする。

1 調査時期

・平成 29 年 12 月

2 調査方法

・当商工会会員事業者に対して業種ごとに 50 社を選択し指導員による聞き取り調査を行った。

II 当地域の総評

伊勢崎市と比較した当地域の景気動向については、全業種を総合して比較するとほぼ同様な景気動向であると言える。しかし、業種によってバラツキがあり、卸売業・小売業・サービス業においてその差は比較的大きいと言える。それらの業種は、ネット通販の拡大・チェーン店の進出・近隣大規模店への顧客流出の影響を大きく受けていると考えられる。今後は、他店との差別化を図り持続的な発展を目指すことが求められている。

III 経済動向調査分析

1 全業種の業況 DI

10 月～12 月の概況

























- ・アイオー信用金庫の「景気動向調査」によると、平成 28 年 10 月～12 月における全業種の業況 DI は▲12.2 となっており前期と比較し 1.5 ポイントの改善となった。業種別では、建設業が 8.3 から 0.0 へと 8.3 ポイントの悪化となったがその他の業種については改善している。
- ・群馬伊勢崎商工会の「経済動向アンケート調査」においては、全業種の業況 DI は 18.4 となっており、伊勢崎市全体と比較すると良好な状況と言える。

1 月～3 月期の見通し

- ・アイオー信用金庫の「景気動向調査」によると、来期（平成 29 年 1 月～3 月）の予想業況 DI は、▲9.7 と依然マイナスの見通しとなっているが、今期と比較し 2.5 ポイントの改善が見込まれている。業種別ではサービス業は悪化を予想している

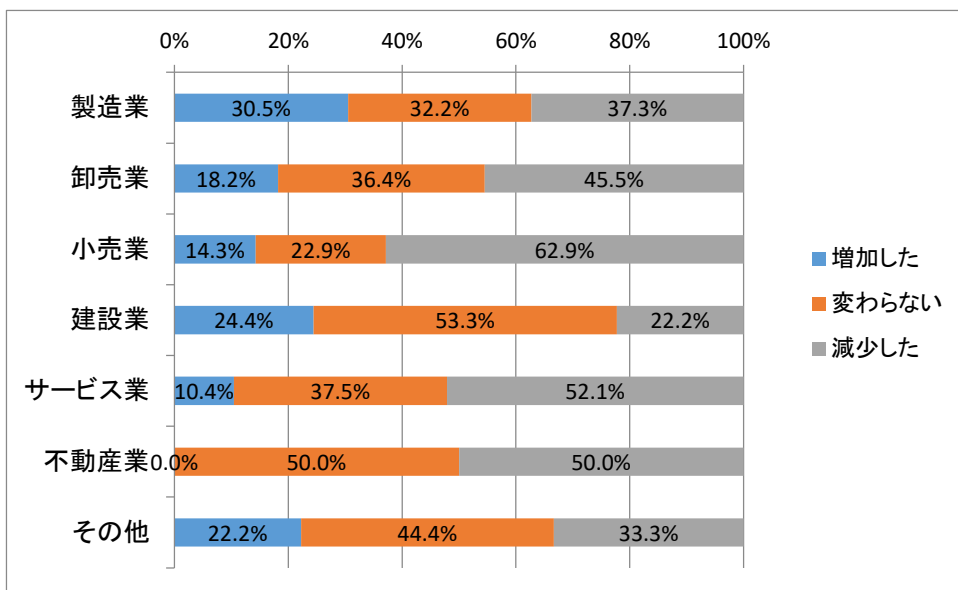
- が小売業・建設業は横ばい、製造業・卸売業では改善を見込んでいる。
- ・当地域においての全業種合計の予想DIは10.2となっており10月～12月期と比較し8.2ポイントの悪化を見込んでいる。小売業において25.0ポイントの大幅な改善が予想されているが、製造業においては46.6ポイントの大幅な悪化が予想されており全体としては低下傾向となった。

<地域の景況天気図>

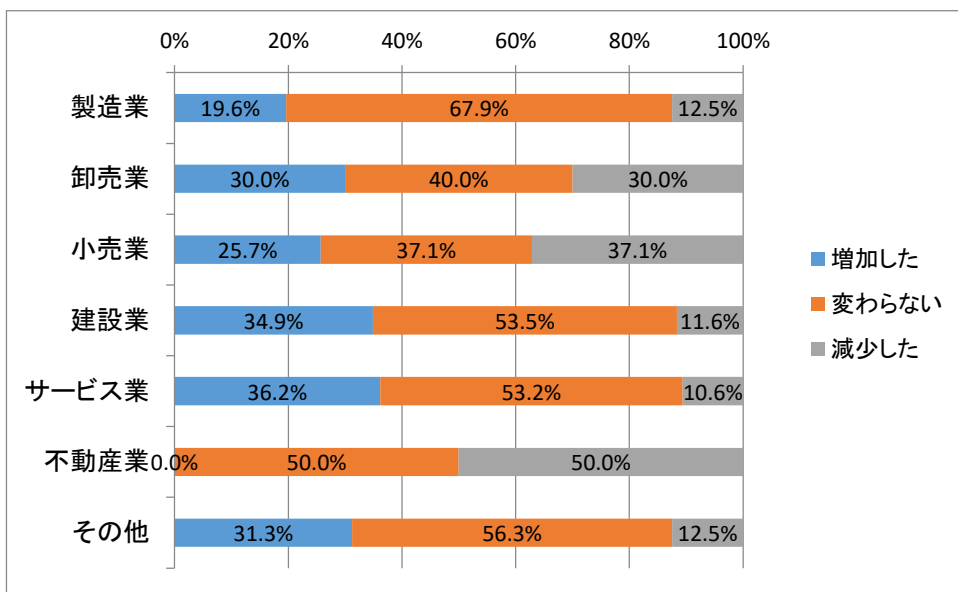
	10月～12月の概況		1月～3月の見通し	
	伊勢崎市	当地域	伊勢崎市	当地域
全業種				
製造業				
卸売業				
小売業				
建設業				
サービス業				

<当地域の10月～12月の概況>

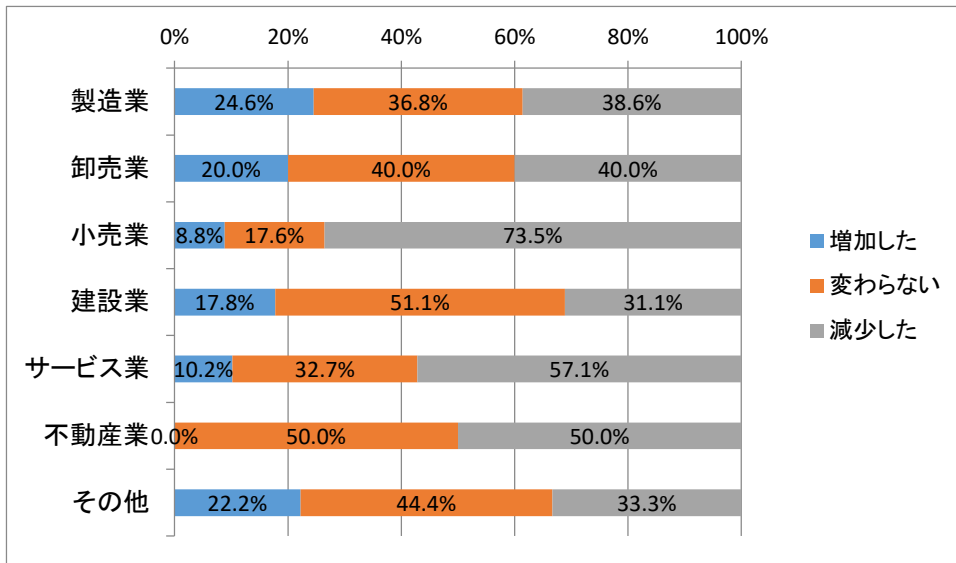
① 売上高または施工高



② 仕入価格または原材料価格

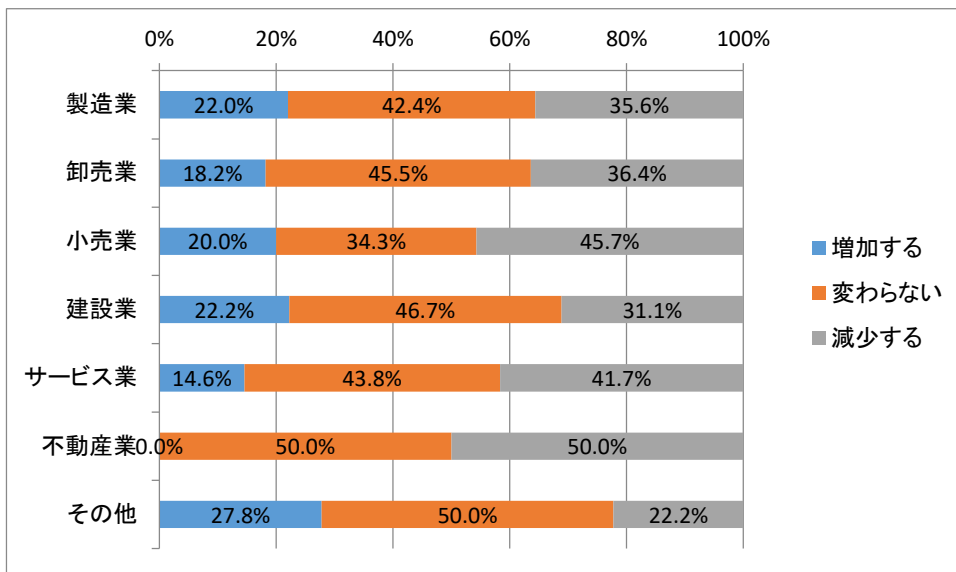


③ 収益

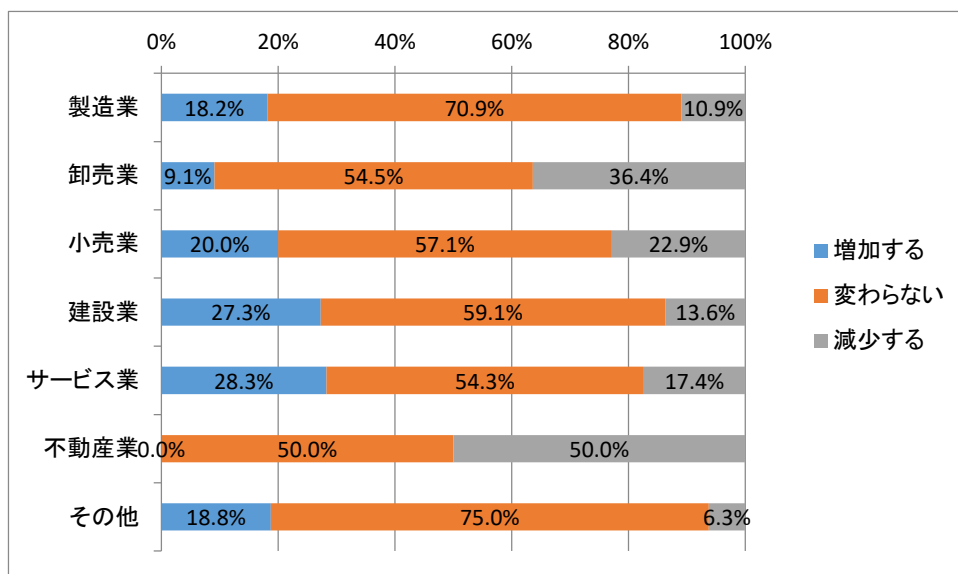


<当地域の1月～3月の見通し>

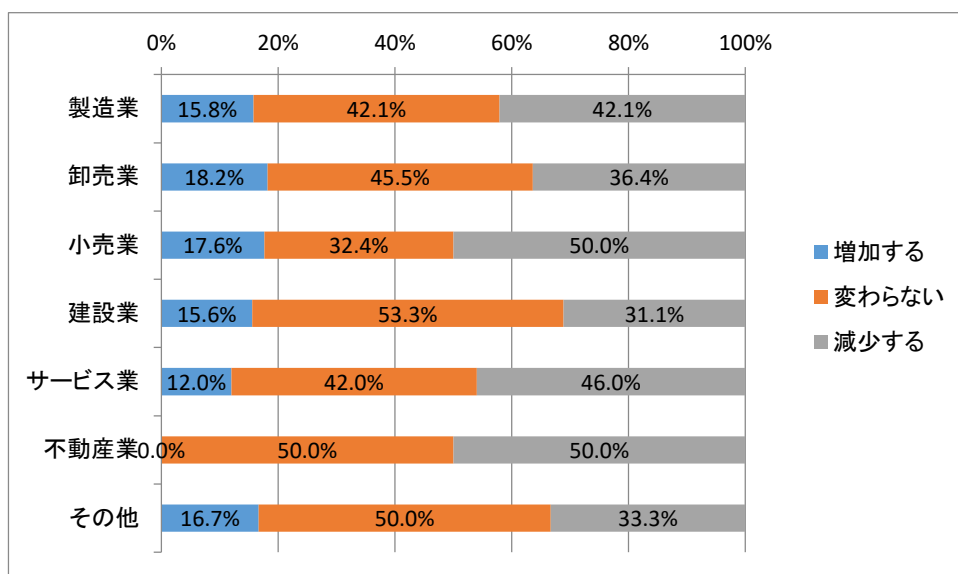
① 売上高または施工高



② 仕入価格または原材料価格



③ 収益



2 製造業

10月～12月の概況

① 業況

- ・伊勢崎市のDIは▲14.3となっており前回調査と比較し6.4ポイント上昇した。当地域のDIは53.3となっており好調な状況である。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは▲15.2であるが当地域のDIは60.0となっており、当地域の売上状況は良い状態である。

- ③ 資金繰り
 - ・伊勢崎市の DI は▲6.3 となっている。当地域の DI は 20.0 となっており、資金繰りは良好な状態と言える。
- ④ 採算
 - ・伊勢崎市の DI は▲9.0 となっている。当地域の DI は 28.6 となっており、伊勢崎市と比較し良好な状態である。
- ⑤ 従業員増減
 - ・伊勢崎市の DI は 2.7 となっている。当地域の DI は 33.3 となっており、伊勢崎市と比較し良好な状態である。
- ⑥ 借入難易度
 - ・伊勢崎市の DI は 4.1 となっており前期と比較し 5.1 ポイントの改善となった。当地域の DI は 35.7 となっており、伊勢崎市と比較し良好な状態である。
- ⑦ 原材料仕入単価
 - ・伊勢崎市の DI は 5.4 となっており前期と比較し 1.8 ポイントの改善となった。当地域の DI は▲40.0 となっており非常に悪い状況である。
- ⑧ 原材料在庫
 - ・伊勢崎市の DI は▲5.4 となっており前期と比較し 1.8 ポイントの改善となった。当地域の DI は 6.7 となっており良好な状態である。
- ⑨ 設備操業率
 - ・伊勢崎市の DI は▲6.3 となっており前期と比較し 1.8 ポイントの改善となった。当地域の DI は 42.9 となっており設備の操業率は高い状態である。

1 月～3 月の見通し

- ① 業況
 - ・伊勢崎市の DI は▲6.3 となっており今期と比較し 12 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は 6.7 となっており今期と比較し 13.0 ポイントの改善が予想されている。
- ② 売上
 - ・伊勢崎市の DI は▲8.9 であるが、当地域の DI は 20.0 となっており、プラスの状態は維持されるものの 40.0 ポイントの低下が予想されている。
- ③ 資金繰り
 - ・伊勢崎市の DI は▲7.2 となっており 5.4 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は 7.1 となっておりプラス状態であるが今期と比較し 12.9 ポイント悪化すると予想されている。
- ④ 採算
 - ・伊勢崎市の DI は▲5.4 となっており 3.6 ポイントの改善となっている。当地域の DI は 0.0 であり、今期と比較し 28.6 ポイントの大幅な悪化が予想されている。

⑤ 従業員増減

・伊勢崎市の DI は 0.9 となっており 1.8 ポイントの改善となっている。当地域の DI は 7.1 であり、今期と比較し 26.2 ポイントの悪化が予想されている。

⑥ 原材料単価

・伊勢崎市の DI は 10.7 となっており 5.3 ポイントの改善となっている。当地域の DI は▲50.0 であり、今期と比較しさらに 10.0 ポイントの悪化が予想されている。

⑦ 原材料在庫

・伊勢崎市の DI は▲4.5 となっておりほぼ横ばい状態が予想されている。当地域の DI は▲7.1 であり、今期と比較しさらに 13.8 ポイントの悪化が予想されている。

⑧ 設備操業率

・伊勢崎市の DI は 1.8 となっており 8.1 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は 42.9 となっており、横ばい状態が予想されている。

<コメント>

- ・医療関係。圧力センサー自体は良い。試作は多い。
- ・取引先、後継者あるにもかかわらず転業、廃業したい。
- ・28年度年末～29年5月頃に特にステンレス材を中心に値上げの動きが次第に悪くなっている。29年度他の材料費の仕入れ価格の変動に注視して行く事が必要である。
- ・東京オリンピックまでは受注は多く見込めるがその後は激減が予想される。そのため新規事業を今のうちから進めたいと考えている。
- ・原材費（金属）が高い。価格に転嫁できないので採算悪くなっている。
- ・製造品の海外への輸出が増大する。

	伊勢崎市		当地域	
	今期	来期見通し	今期	来期見通し
業況	▲ 14.3	▲ 6.3 ↗	53.3	6.7 ↓
売上	▲ 15.2	▲ 8.9 ↗	60.0	20.0 ↓
資金繰り	▲ 6.3	▲ 7.2 ⇨	20.0	7.1 ↘
採算	▲ 9.0	▲ 5.4 ↗	28.6	0.0 ↓
従業員増減	2.7	0.9 ⇨	33.3	7.1 ↓
借入難易度	4.1	- -	35.7	- -
原材料単価	5.4	10.7 ↗	▲ 40.0	▲ 50.0 ↘
原材料在庫	▲ 5.4	▲ 4.5 ⇨	6.7	▲ 7.1 ↘
設備操業率	▲ 6.3	1.8 ↗	42.9	42.9 ⇨

3 卸売業

10月～12月の概況

① 業況

- ・伊勢崎市のDIは▲7.4となっており前回調査と比較しほぼ横ばい状態となっている。当地域のDIは0.0となっており伊勢崎市全体と比較すると比較的良好な状態となっている。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは0.0となっており前期と比較し7.7ポイントの改善となった。当地域のDIは▲100.0となっており、厳しい業況となっている。

③ 資金繰り

- ・伊勢崎市のDIは7.4となっており、前期と比較し3.6ポイントの改善となった。当地域のDIは0.0となっている。

④ 採算

- ・伊勢崎市のDIは0.0となっており、前期と比較し11.5ポイントの改善となった。当地域のDIは0.0となっている。

⑤ 従業員増減

- ・伊勢崎市のDIは0.0となっており、横ばい状態である。当地域のDIは0.0となっている。

⑥ 借入難易度

- ・伊勢崎市のDIは▲4.5となっており、前期と比較し4.5ポイントの悪化となった。当地域のDIは0.0となっている。

⑦ 売上単価

- ・伊勢崎市のDIは3.7となっており、前期と比較し3.7ポイントの悪化となった。当地域のDIは50.0となっている。

⑧ 仕入単価

- ・伊勢崎市のDIは3.7となっており、前期と比較し横ばい状態である。当地域のDIは▲50.0となっている。

⑨ 在庫数量

- ・伊勢崎市のDIは3.8となっており、前期と比較し15.3ポイントの改善となった。当地域のDIは0.0となっている。

1月～3月期の見通し

① 業況

- ・伊勢崎市のDIは3.7となっており今期と比較し3.4ポイント改善することが予想されている。当地域のDIは0.0となっており横ばい状態である。

② 売上

・伊勢崎市のDIは▲3.7となっており今期と比較し3.7ポイント悪化すると予想されている。当地域のDIは▲100.0となっており横ばい状態である。

③ 資金繰り

・伊勢崎市のDIは3.7となっており今期と比較し3.7ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは0.0となっており横ばい状態である。

④ 採算

・伊勢崎市のDIは0.0となっており横ばい状態である。当地域も同様に横ばい状態が予想されている。

⑤ 従業員増減

・伊勢崎市のDIは7.7となっており今期と比較し7.7ポイントの改善が予想されている。当地域のDIは100.0であり改善が予想されている。

⑥ 売上単価

・伊勢崎市のDIは0.0となっており今期と比較し3.7ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは50.0となっており横ばい状態である。

⑦ 仕入単価

・伊勢崎市のDIは14.8となっており今期と比較し11.1ポイントの改善が予想されている。当地域のDIは▲50.0となっており横ばい状態である。

⑧ 在庫数量

・伊勢崎市のDIは7.4となっており今期と比較し3.6ポイントの改善が予想されている。当地域のDIは0.0となっており横ばい状態である。

	伊勢崎市		当地域	
	今期	来期見通し	今期	来期見通し
業況	▲ 14.3	▲ 6.3 ↗	53.3	6.7 ⇔
売上	▲ 15.2	▲ 8.9 ↘	60.0	20.0 ⇔
資金繰り	▲ 6.3	▲ 7.2 ↘	20.0	7.1 ⇔
採算	▲ 9.0	▲ 5.4 ⇔	28.6	0.0 ⇔
従業員増減	2.7	0.9 ↗	33.3	7.1 ↑
借入難易度	4.1	- -	35.7	- -
売上単価	5.4	10.7 ↗	▲ 40.0	▲ 50.0 ↘
仕入単価	▲ 5.4	▲ 4.5 ↘	6.7	▲ 7.1 ↘
在庫数量	▲ 6.3	1.8 ↗	42.9	42.9 ⇔

4 小売業

10月～12月の概況

① 業況

- ・伊勢崎市のDIは▲23.7となっており、前回調査と比較しほぼ横ばい状態となっている。当地域のDIは▲12.5となっておりマイナスの状態ではあるが伊勢崎市と比較すると比較的良好な状態である。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは▲23.7となっており、前回調査と比較しほぼ横ばい状態である。当地域のDIは▲12.5となっており、伊勢崎市と比較すると比較的良好な状態である。

③ 資金繰り

- ・伊勢崎市のDIは▲12.0となっておりほぼ横ばい状態である。当地域のDIは0.0であり、伊勢崎市と比較すると良好な状態である。

④ 採算

- ・伊勢崎市のDIは▲23.7となっており、前回調査と比較すると3.5ポイントの悪化となった。当地域のDIは37.5となっており、収益については良好な状態と言える。

⑤ 従業員増減

- ・伊勢崎市のDIは▲3.3となっており、前回調査と比較すると1.1ポイントの悪化となった。当地域のDIは12.5となっており、良好な状態と言える。

⑥ 借入難易度

- ・伊勢崎市のDIは▲3.7となっており、前回調査と比較すると1.3ポイントの悪化となった。当地域のDIは12.5となっており、良好な状態と言える。

⑦ 売上単価

- ・伊勢崎市のDIは▲24.7となっており、前回調査と比較すると4.5ポイントの悪化となった。当地域のDIは▲25.0となっており、伊勢崎市とほぼ同じ状態である。

⑧ 仕入単価

- ・伊勢崎市のDIは21.5となっており、前回調査と比較すると17.2ポイントの大幅な改善となった。当地域のDIは▲38.5となっており、仕入単価については厳しい状態と言える。

⑨ 在庫数量

- ・伊勢崎市のDIは▲9.7となっており、前回調査と比較すると3.3ポイントの悪化となった。当地域のDIは▲12.5となっており、在庫数量が適正でないことがうかがえる。

1月～3月期の見通し

① 業況

- ・伊勢崎市のDIは▲23.7となっており横ばい状態が予想されている。当地域のDIは12.5とプラスに転じ36.2ポイントの大幅改善が予想されている。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは▲26.9となり3.2ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは50.0となっており、今期と比較し76.9ポイントの大幅な改善が予想されている。

③ 資金繰り

- ・伊勢崎市のDIは▲16.3となっており今期と比較し4.3ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは12.5となっており、12.5ポイントの改善が予想されている。

④ 採算

- ・伊勢崎市のDIは▲21.7となっており2.0ポイントの改善となっている。当地域のDIは50.9であり、今期と比較し12.5ポイントの改善が予想されている。

⑤ 従業員増減

- ・伊勢崎市のDIは▲2.2となっており1.1ポイントの改善が予想されている。当地域のDIは0.0であり、今期と比較し12.5ポイントの悪化が予想されている。

⑥ 売上単価

- ・伊勢崎市のDIは▲28.0となっており3.3ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは37.5であり、今期と比較し62.5ポイントの大幅な改善が予想されている。

⑦ 仕入単価

- ・伊勢崎市のDIは15.1となっており6.4ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは▲25.0となっており、依然マイナスではあるが12.5ポイントの改善が見込まれている。

⑧ 在庫数量

- ・伊勢崎市のDIは▲11.8となっており2.1ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは0.0となっており、12.5ポイントの改善が見込まれている。

<コメント>

- ・畜産業界はかつてない程の好景気であり経営は安定している。今年はさらなる売上が期待される。前年よりも年初での契約数が上回っている。
- ・平成28年のタイヤ業界は12月の売上が伸びなかったようでした。天気に左右されてしまう為、年間安定できるよう変えていく必要がある。
- ・店舗改装を予定している。売上アップにつながるようPRをしていく。
- ・昨年より小売業者の廃業が目立つ様になってきており地元の地盤沈下が心配で

ある。赤レンガ倉庫の改修が始まり経済効果に期待したい。

- ・今年是新製品を発売予定です。単価、容器、品質等アップして利益を上げてゆきたいと思っています。
- ・麦の価格が上がる一方だから買いだめしている。

	伊勢崎市			当地域		
	今期	来期見通し		今期	来期見通し	
業況	▲ 23.7	▲ 23.7	⇒	▲ 12.5	12.5	↑
売上	▲ 23.7	▲ 26.9	⇩	▲ 12.5	50.0	↑
資金繰り	▲ 12.0	▲ 16.3	⇩	0.0	12.5	⇨
採算	▲ 23.7	▲ 21.7	⇒	37.5	50.0	⇨
従業員増減	▲ 3.3	▲ 2.2	⇒	12.5	0.0	⇩
借入難易度	▲ 3.7	-	-	12.5	-	-
売上単価	▲ 24.7	▲ 28.0	⇩	▲ 25.0	37.5	↑
仕入単価	21.5	15.1	⇩	▲ 37.5	▲ 25.0	⇨
在庫数量	▲ 9.7	▲ 11.8	⇩	▲ 12.5	0.0	⇨

5 建設業

10月～12月の概況

① 業況

- ・伊勢崎市の総合DIは0となっており前回調査と比較し8.3ポイントの悪化となった。当地域のDIは11.1となっており伊勢崎市全体と比較すると良好な状態となっている。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは7.0となり、前回調査と比較し0.3ポイント改善したがほぼ横ばい状態である。当地域のDIは▲11.1となっており、売上状況は厳しい状況である。

③ 資金繰り

- ・伊勢崎市のDIは3.5となっており前回調査と比較し1.8ポイント改善したがほぼ横ばい状態である。当地域のDIは0となっており、資金繰りに変化は見られない。

④ 採算

- ・伊勢崎市のDIは5.3となっている。前回調査と比較し2.0ポイント改善したがほぼ横ばい状態である。当地域のDIは0となっており、採算に変化は見られない。

- ⑤ 従業員増減
 - ・伊勢崎市の DI は 1.8 となっており、前回調査と比較し 3.2 ポイントの悪化となった。当地域の DI は▲11.1 となっており、従業員増減については悪化している。
- ⑥ 借入難易度
 - ・伊勢崎市の DI は 11.3 となっており前回調査と比較 0.6 ポイントの改善したがほぼ横ばい状態である。当地域の DI は 11.1 となっており、借入難易度は比較的良質な状態である。
- ⑦ 受注額
 - ・伊勢崎市の DI は 12.3 となっており 5.6 ポイントの改善となった。当地域の DI は▲11.1 となっており、受注額は悪化している。
- ⑧ 材料単価
 - ・伊勢崎市の DI は 21.1 となっており前回調査と比較し 4.4 ポイントの改善となった。当地域の DI は▲55.6 となっており、材料単価については大変厳しい状態となっている。

1月～3月期の見通し

- ① 業況
 - ・伊勢崎市の DI は 0 となっており今期と比較し変化がないと予想されている。当地域の DI は 10.0 となっており今期と比較し横ばい状態が見込まれている。
- ② 売上
 - ・伊勢崎市の DI は 7.0 となっており横ばい状態が予想されている。当地域の DI は▲11.1 となっており、今期と比較し 22.2 ポイントの悪化が予想されている。
- ③ 資金繰り
 - ・伊勢崎市の DI は 3.5 となっており今期と比較し横ばい状態である。当地域の DI は 0 となっており伊勢崎市と同様横ばい状態が続くと予想されている。
- ④ 採算
 - ・伊勢崎市の DI は 0 となっており 5.3 ポイントの悪化が予想されている。当地域の DI は 0 であり、今期と比較し横ばいの状態が続くものと予想されている。
- ⑤ 従業員増減
 - ・伊勢崎市の DI は 3.5 となっており 1.7 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は▲10.0 となっており、今期と比較し 1.1 ポイントの改善が見込まれているが、ほぼ横ばいの状態が続くものと予想されている。
- ⑥ 受注額
 - ・伊勢崎市の DI は 14.0 となっており 1.7 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は▲20.0 となっており、今期と比較し 8.9 ポイントの悪化が見込まれている。

⑦ 材料単価

- ・伊勢崎市のDIは17.5となっており3.6ポイントの悪化が予想されている。当地域のDIは▲30.0となっており、今期と比較し25.6ポイントの大幅な改善が見込まれているものの依然として高いマイナス数値となっており厳しい状況が続いている。

<コメント>

- ・新築2件の受注がある。景気は良い。
- ・昨年はまずまずの売上になりましたが今年はどうなるか、まだ予想が付きません。昨年から新築物件が減少傾向になっているため今年も個人物件に力を入れて昨年以上の売上になればと思います。
- ・営業の仕方の見直しが必要そうだ。夏過ぎでは市のリフォーム補助金の影響で受注があるがその後は未定。会社規模からみると年間新築2件が限度。

	伊勢崎市			当地域		
	今期	来期見通し		今期	来期見通し	
業況	0.0	0.0	⇒	11.1	10.0	⇒
売上	7.0	7.0	⇒	▲ 11.1	10.0	↑
資金繰り	3.5	3.5	⇒	0.0	0.0	⇒
採算	5.3	0.0	↘	0.0	0.0	⇒
従業員増減	1.8	3.5	⇒	▲ 11.1	▲ 10.0	⇒
借入難易度	11.3	-	-	11.1	-	-
受注額	12.3	14.0	⇒	▲ 11.1	▲ 20.0	↘
材料単価	21.1	17.5	↘	▲ 55.6	▲ 30.0	↑

6 サービス業

10月～12月の概況

① 業況

伊勢崎市の総合DIは▲6.2となっており前回調査と比較し2.3ポイント改善したがほぼ横ばい状態である。当地域のDIは6.7となっており伊勢崎市全体と比較すると比較的良好的な状況である。

② 売上

- ・伊勢崎市のDIは▲6.2となっており前回調査と比較し7.2ポイント改善した。当地域のDIは13.3となっており、伊勢崎市全体と比較的良好的な状態である。

③ 資金繰り

- ・伊勢崎市のDIは▲3.8となっており前回調査と比較し3.8ポイントの悪化となった。当地域のDIは13.3となっており、資金繰りについては比較的良好的な状態で

- ある。
- ④ 採算
 - ・伊勢崎市の DI は▲14.8 となっており前回調査と比較し 5.0 ポイントの悪化となった。当地域の DI は 0 となっており、採算については変化がない状態である。
 - ⑤ 従業員増減
 - ・伊勢崎市の DI は▲3.7 となっており、前回調査と比較し 1.2 ポイントの悪化となったがほぼ横ばい状態である。当地域の DI は▲20.0 となっており、厳しい状態と言える。
 - ⑥ 借入難易度
 - ・伊勢崎市の DI は▲1.5 となっており、前回調査と比較し 3.0 ポイントの悪化となった。当地域の DI は 33.3 となっており、良好な状態と言える。
 - ⑦ 客単価
 - ・伊勢崎市の DI は▲14.8 となっており、前回調査と比較し 1.5 ポイントの悪化となった。当地域の DI は▲13.3 となっており、伊勢崎市と同様な状態と言える。
 - ⑧ 仕入単価
 - ・伊勢崎市の DI は 13.6 となっており、前回調査と比較し 8.7 ポイント改善した。当地域の DI は▲40.0 となっており、大変厳しい状況である。

1月～3月期の見通し

- ① 業況
 - 伊勢崎市の DI は▲9.9 となっており今期と比較し 3.7 ポイントの悪化が予想されている。当地域の DI は 13.3 となっており今期と比較し 6.6 ポイントの改善が見込まれている。
- ② 売上
 - ・伊勢崎市の DI は▲13.6 となっており、今期と比較し 7.6 ポイントの悪化が予想されている。当地域の DI は 20.0 となっており 6.7 ポイントの改善が予想されている。
- ③ 資金繰り
 - ・伊勢崎市の DI は▲6.3 となっており、今期と比較し 2.5 ポイントの悪化が予想されている。当地域の DI は 6.7 であり、前期と比較し 6.6 ポイントの改善が見込まれている。
- ④ 採算
 - ・伊勢崎市の DI は▲12.5 となっており、今期と比較し 2.3 ポイントの改善が予想されている。当地域の DI は▲13.3 であり、前期と比較し 13.3 ポイントの悪化が予想されている。
- ⑤ 従業員増減
 - ・伊勢崎市の DI は▲6.2 となっており、今期と比較し 2.5 ポイントの悪化が予想さ

れている。当地域のDIは▲6.7であり、前期と比較し13.3ポイントの改善が予想されている。

⑥ 客単価

- ・伊勢崎市のDIは▲11.1となっており、今期と比較し3.7ポイントの改善が予想されている。当地域のDIは7.1となっており、前期と比較し20.4ポイントの改善が予想されており数値もプラスに転じている。

⑦ 仕入単価

- ・伊勢崎市のDIは13.6となっており、今期と比較し横ばい状態が予想されている。当地域のDIは▲35.7となっており、前期と比較し4.3ポイントの悪化が予想されている。

<コメント>

- ・受注は増えているが客単価主に受注金額は少なくなっている。支払や機械のリース支払が大変。
- ・景気が悪いなりに整備需要は安定している。ただ一度にすべて修理する人は減っており故障したところだけを直す人が増えているので客単価の減少が課題である。トランプ大統領の影響度合いと中国経済の先行き不安が懸念される。
- ・人手不足、規制緩和による、法律へ運用、法律を守ると仕事が来ない
- ・規制の強化、人手不足。
- ・持続化補助金で看板を設置したがまだ効果はそれほど現れていない。お客様の反応は良いので今後に期待している。
- ・不動産以外の事業（製造業系）をやり始めた。
- ・全体的にここ数年変わらないが客単価、仕入単価の見直しをし作業効率を改良しなんとか経営しています。
- ・売上減少傾向
- ・前年度決算より17%の売上伸びています。今年3月、決算見込み。

	伊勢崎市			当地域		
	今期	来期見通し		今期	来期見通し	
業況	▲ 6.2	▲ 9.9	↘	6.7	13.3	↗
売上	▲ 6.2	▲ 13.6	↘	13.3	20.0	↗
資金繰り	▲ 3.8	▲ 6.3	↘	13.3	6.7	↘
採算	▲ 14.8	▲ 12.5	↗	0.0	▲ 13.3	↘
従業員増減	▲ 3.7	▲ 6.2	↘	▲ 20.0	▲ 6.7	↗
借入難易度	▲ 1.5	-	-	33.3	-	-
客単価	▲ 14.8	▲ 11.1	↗	▲ 13.3	7.1	↑
仕入単価	13.6	13.6	↔	▲ 40.0	▲ 35.7	↗